

令和8年 月 日

那須烏山市教育委員会
教育長 内 藤 雅 伸 様

那須烏山市教育振興ビジョン
(IV期計画) 審議会 会長 山久保 拓男

那須烏山市教育振興ビジョン (IV期計画) について (答申)

令和7年12月23日付け那烏学第432号で諮問のありました「那須烏山市教育振興ビジョン (IV期計画)」について、本審議会において慎重に審議を重ね、別添のとおり取りまとめましたので答申いたします。

なお、附帯意見については下記のとおりです。

今後、「那須烏山市教育振興ビジョン (IV期計画)」に盛り込まれる諸施策については、本審議会の答申を踏まえ推進されることを期待します。

記

【附帯意見】

- (1)英語教育の充実を図られたい。
- (2)郷土教育を重視し、地域への愛着を持てるような環境整備を図られたい。
- (3)命の教育の中で自殺予防については、関係機関との具体的な連携を図られたい。また、命に関わる目標値については100%とするよう検討されたい。
- (4)作業療法士を学校に配置することで、子どもたちが学校生活を快適に送れるよう子どもたちの課題と向き合い、教師や保護者と連携して生活全般のサポートが可能となる。また、作業療法士としての知見を活かすことで、教師の負担が軽減され、子どもたちが事業に集中することができると考えられるので、各学校に配置されたい。
- (5)高校生は幼少中での関わりが大きく影響する年齢であるため、無視できない。不登校の学びの断絶がどの段階で顕在化してるか、小中学校の支援が高校でどのように結果として表れているか、義務教育終了後の地域との関係性はどうなっているのか等、施策の前提データとして必要と感じたため、アンケート対象に高校生を含められたい。
- (6)パブリックコメントの際は、福祉、教育、環境の影響の大きい分野に関係する専門団体に通知されたい。